



車内の金城学院大学

127限目

「環境衛生学」

10/19(土)オープンキャンパス
12/14(土)入試直前対策講座

 **130**
Dignity & Humanity
KINJOGAKUIN ANNIVERSARY 2019

「薬の効き方に個人差がある理由？」

〔薬物代謝酵素〕

病気や怪我をしたときに薬を飲むことがあります。人によってよく効く薬と効きにくい薬があります。これは私たちの身体に生まれつき備わっている酵素が関係しています。薬は体内に吸収された後、肝臓などで代謝され全身へ運ばれます。肝臓には薬を代謝する働きを持つ酵素が数種類ありますが、実はその酵素には遺伝的な個人差があり、それが薬の代謝に影響を及ぼすことで効き方に違いが生じることがあります。さらに、この酵素自体の量も年齢や生活習慣によって変化するため、薬の効き方には様々な個人差が生まれます。現在、この酵素の個人差を知るためには精密検査が必要ですが、これを簡易に検査する方法も研究されています。薬とは、本来の効果をしっかりと引き出すため、個人の体質に合わせて処方することが重要であり、そのための様々な研究が行われているのです。

医薬の専門性を磨き、薬の未来を考える。それが薬学部 薬学科。

強く、優しく。

 **金城学院大学**